

市報 やまぐち

2017

7/1

July

No.282

| | |
|-----|---|
| 生 | 中 |
| 誕 | 原 |
| 110 | 中 |
| 年 | 也 |



特集 奇兵隊と諸隊 後編 … 2

山口市本庁舎の整備に関する方向性 … 8

表紙「さあ打ちましょー。そーれっ。」… 10

歴史発見！こねえな話、知っちょる？ … 12

野菜が主役の作りおきおかず … 13



おとらい 明治維新 奇兵隊と諸隊 後編



萩博物館所蔵

奇兵隊および諸隊は、大田・絵堂の戦いを経て藩の正規軍に組み込まれます。幕長戦争、戊辰戦争と維新に大きく貢献するのですが、悲しい結末を迎えてしまいます。今回は、奇兵隊と諸隊の後編をお伝えします。

☎ 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

諸隊…奇兵隊をはじめとする、幕末の長州藩において編成された、さまざまな身分の者からなる部隊のこと。



諸隊は洋式化へ

大田・絵堂の戦いで、勝利した諸隊。この戦いの後、諸隊は10隊に再編成され、総定員を1500人とし、山口、小郡、徳地など7箇所に駐屯所が置かれました。また、諸隊のみならず、従来の武士の部隊も含め、藩として統一的な組織編成が行われます。これは鑄銭司出身の大村益次郎が中心となって進められました。大村は、この組織改編にあわせ、部隊の徹底的な洋式化を図ります。中河原の山口明倫館兵学寮では、隊の指揮官クラスに西洋式の戦術を教えたり、隊士には、歩兵・騎兵・砲兵の訓練が行われたりしました。



幕長戦争へ参加

幕府は諸藩31藩に向けて、2回目の長州追討令を出し、長州藩はこれ

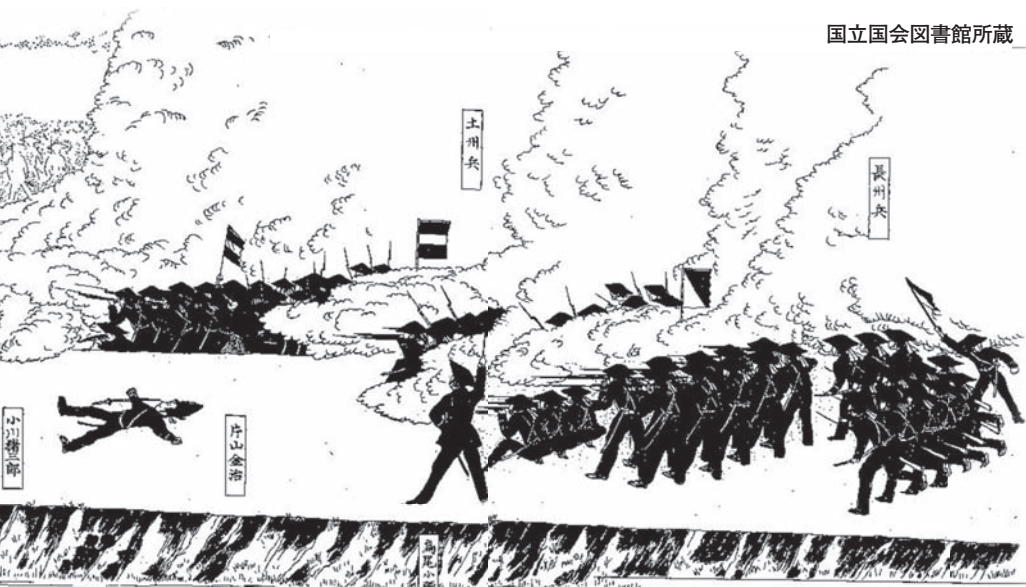
episode

洋式化が庶民のお金で？

幕長戦争前後、諸隊の装備を洋式化するために、各地で献金が行われました。新型のミニエー銃、狙撃のためのめがねなど一般の隊士の装備はもちろん、藩の軍艦を購入するためにも多くの献金が庶民から集められました。代官から庄屋を通して半ば強制的に集められたこともあったそうです。
(「ふるさと嘉川」より)

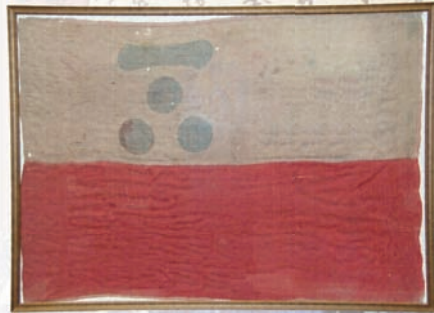


国立国会図書館所蔵



諸隊に関する主な出来事

| | | |
|-------------|-------|-------------|
| 慶応元年 (1865) | 1.6 | 大田・絵堂の戦い |
| | 11.7 | 第二次長州追討令が出る |
| 慶応2年 (1866) | 1.21 | 薩長同盟 |
| | 6.7 | 幕長戦争 |
| 慶応3年 (1867) | 10.14 | 大政奉還 |
| | 12.9 | 王政復古の大号令 |
| 明治元年 (1868) | 1.3 | 戊辰戦争 |
| 明治2年 (1869) | 11.27 | 諸隊解散命令 |
| | 11.30 | 脱隊騒動勃発 |
| 明治3年 (1870) | 2.9 | 脱隊騒動鎮圧 |



▲ 振武隊標識旗

幕長戦争時、振武隊が石州口の戦いの占領地で掲げた旗と言われている。

奥州会津辺大合戦

戊辰戦争時、会津での激しい攻防を描いた錦絵。新政府軍は、会津若松城下に侵入。アームストロング砲・ライフルカノン砲など50門の大砲で城を包囲し勝利した。

奇兵隊士の刀の鏢

右上についている穴にひもを通し、腕にまき付けることで、白兵戦時、刀が外れないようにしていたと伝えられている。



防長尚武館所蔵

episode

仁保の鬼権

戊辰戦争の時、静岡では増水した大井川が新政府軍の足を止めていました。奇兵隊に、仁保出身で須田権三という隊士がいましたが、「俺のふるさとの仁保川に比べると、この大井川はせせらぎのようなものだ」と言いながら、



平然とその川を渡ったそうです。このエピソードから、奇兵隊では彼を鬼のように強い人“鬼権”と呼ぶようになったということです。(「仁保の伝説と民話」より)

を受けて戦うことを決めたため、幕長戦争が始まります。戦場は、山口県の周辺部4箇所で、山陽道から侵攻する「芸州口」(現在の広島県との県境)、山陰道から侵攻する「石州口」(現在の島根県との県境)、関門海峡より侵攻する「小倉口」、瀬戸内海から侵攻する「大島口」で行われました。このうち芸州口は、幕府側も洋式化した部隊が投入されたため、最も激しい戦闘が行われました。遊撃隊を率いる河瀬真孝や、若干15歳の寺内正毅が所属していた御櫓隊、吉敷の内海忠勝らが率いた良城隊などが参戦しています。

幕長戦争の勝利を経て、長州藩は同盟を結んでいた薩摩藩とともに幕府に対し攻勢にでます。薩摩・長州・土佐などで構成された新政府軍と幕府連合軍の戦い、「戊辰戦争」が始まります。京都での鳥羽・伏見の戦いを皮切りに、東京での上野戦争、北越戦争、東北戦争と、戦線は東へ、さらに北へと向かいます。そして、北海道での箱館戦争(現在の函館)で、新政府軍の勝利に終わります。

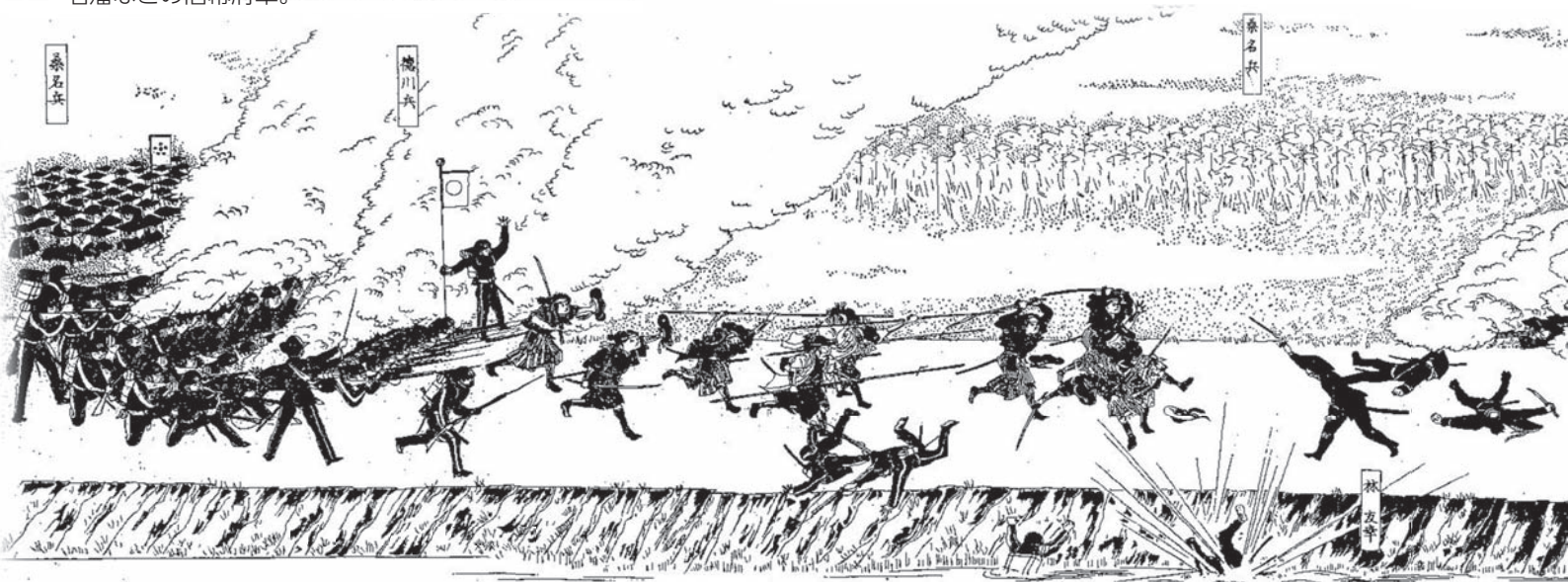
この間諸隊は、新政府軍の中核として活躍しています。吉富簡一が組織した鴻城軍は、鋭武隊と合併して整武隊となり、箱館戦争まで参加しています。

戊辰戦争へ参加

全ての戦いにおいて、数に勝る幕府軍に勝利しました。

▼ 戊辰戦記絵巻物

京都の高瀬川堤での戦闘の様子。右側は長州と土佐の新政府軍、左側は桑名藩などの旧幕府軍。



脱隊騒動

戊辰戦争が終わり、国内の内戦はいったん終息しました。このため山口藩は戦費の支出により厳しくなった財政の立て直しを図るため、軍事組織のスリム化に着手します。諸隊を含め、約5千人の規模にまで膨れあがった山口藩の部隊の中から、半数を明治政府の常備軍として選抜し、それ以外の隊士をリストラの対象としたのです。彼らには、まともな恩賞も与えられず、帰郷の命令が出されます。そしてその多くが身分の低い、農民など庶民出身者でした。

これには、多くの隊士が反発します。鋭武隊の富永有隣をはじめ、旧

奇兵隊士の一部など、常備軍の選抜に漏れた約2000人が「脱隊兵」となり、小郡と三田尻（防府）に集結します。なかでも遊撃隊は、戦果に伴わない選抜方法に、結束して強い抗議を行いました。

これに対し山口藩は、脱隊兵に処遇を受け入れるように説得を試みま

す。藩知事の毛利元徳までもが説得に出向きますが、抗議の声は大きくなるばかりで、要求は藩内の人事にまで及ぶようになりました。そして、脱隊兵は山口藩庁を武装包囲してしま

います。

他の地域に波及することを恐れた木戸孝允は、しかたなく鎮圧軍を組織し武力での解決に踏み切ります。

脱隊騒動で庶民は…

episode

下右田（防府）が激戦場と化し、鎮圧軍に押された脱隊兵は鯖山峠や江良山に後退して戦います。上小鯖では戦闘で敗れた脱隊兵が逃げ込んでいないか、鎮圧軍が一带の民家を一軒一軒家捜ししたと伝えられています。

一方で、鑄銭司では庶民が負傷した脱隊兵を担いで運んだり、洞窟に隠れていた脱隊兵に食事を持って行ったりという話もたくさん残っていて、庶民は鎮圧軍側よりも脱隊兵にとても同情的だったと言われています。（「小鯖村史」「鑄銭司村史」より）



※明治2年の版籍奉還で山口藩となった

正護寺本堂柱の弾痕（陶）

正護寺は、脱隊騒動時、多くの脱隊兵が駐留していた。鎮圧軍に打ち込まれたという（松永義雄住職談）弾痕が、本堂の柱に2箇所残っている。右上は弾丸がめり込んでいて、左下は貫通している。



小郡の柳井田関門、防府の勝坂峠など、山口に通じる各地で戦闘が行われました。結果、双方で2000人以上の死傷者を出し、捕らえられ、首謀者とされた者の多数が処刑されてしまいました。特に遊撃隊の隊士は、脱隊兵の中心となり、明治政府を脅かしたという理由で、帰郷後も執拗に追われ、殺されたと言います。

脱隊騒動が収まった後、山口藩の

時代を越えて受け継がれる「隊中様」

藤山佐熊は、阿東嘉年の出身で、20歳で振武隊に加わり、戊辰戦争に参加しました。しかし脱隊騒動で、脱隊兵となり、22歳で戦死してしま

います。

佐熊の死後、彼の墓に参ると病気が治り、願い事がかなうといううわさが広まります。当時、脱隊騒動で犠牲になった隊士の墓は信仰の対象となり「隊中様」と呼ばれていました。佐熊もそう呼ばれ、各地から参詣者が多く訪れるようになったということです。

亡くなった場所、平川の鎧ヶ峠の中腹に、佐熊の墓碑があります。隊中様奉賛会では、ここで毎年、祥月命日の4月9日に慰霊祭「隊中様祭礼」を行っています。

部隊の選抜は当初の計画通り行われ、明治政府の常備軍として第一大隊から第四大隊の4つの隊に編成・縮小されます。こうして諸隊は解散となりました。

高杉晋作が理想を掲げ、維新を成し遂げる中核として、自分を越えた部隊だった諸隊。戦争が終わり、彼らを待っていたのは、悲しい結末だったのです。

「我々が子ども

の頃は、山が遊び場だった。お墓がそこに

あったせいか、隊中様は誰から教え

られるともなく、身近な存在だった」そう語るのは、会長の松永範彦さんです。隊中様祭礼では、地元神社の宮司を呼んで神事をした後、地域住民が玉串をささげ、礼拝します。その後、地域の集会所で住民同士会話をしながら、なごやかな雰囲気でお接待（食事会）が行われるそうです。

こうして維新の歴史は、脈々と地域に受け継がれているのです。



今年の隊中様祭礼の様子

くら 鞍 ▶

有隣が使用したとされる、馬の鞍。



田布施町郷土館所蔵

とみながゆうりん
富永有隣
(1821 ~ 1900)
吉田松陰の親友

吉敷郡陶村の出身。9歳から藩校・明倫館で学びます。成人後、萩で小姓（主君の身の雑務係）を務めますが、他人とトラブルを起こし、32歳で見島に流され、翌年に萩の野山獄へ入れられました。そこで同じく幽閉中の吉田松陰と意気投合し、37歳で出所後は松下村塾で講師を務めます。そして安政の大獄で松陰が捕らえられると、陶へ帰って秋穂二島、名田島に塾を開き学問を教えました。



田布施町郷土館所蔵

46歳の時、幕長戦争では鋭武隊を率いて戦います。しかし、脱隊騒動のとき、首謀者として鎮圧軍と戦って負けてしまい、各地を転々とします。58歳で捕らえられ、東京の石川島監獄に投獄されましたが、64歳で出所。田布施に住み80歳で亡くなりました。お墓は田布施町にあり、陶の正護寺には、記念碑があります。国木田独歩は晩年の有隣に会い、小説「富岡先生」を書きました。



西円寺所蔵

▲ 富永有隣書

脱隊騒動の時、有隣が陶の西円寺で一時かくまわれたことがあった。これはその時に書かれたものと伝えられている。

御楯隊 整武隊

吉敷郡平川村出身。11歳で農兵隊に入り、大田・絵堂の戦いでは御楯隊に属して戦います。幕長戦争にも参加。戊辰戦争では整武隊に所属して箱館戦争まで従軍しました。脱隊騒動のときは、鎮圧軍側の伝習生徒隊に属し、小鯖江良峠で戦ったそうです。その後、フランスへ留学するなど、明治から大正にかけて軍人として活躍し、第1次桂内閣で陸軍大臣

に就任。以来、第1次西園寺内閣や第2次桂内閣でも陸軍大臣を務めました。韓国併合後は朝鮮総督に就任。65歳で、内閣総理大臣となりました。68歳で死去。お墓は宮野の西山崎墓地にあります。なお、寺内が収集した書籍等を取めた桜圃寺内文庫は、現在山口県立大学にあります。また、遺品やゆかりの品々は、防長尚武館に多数展示されています。



防長尚武館所蔵

てらうちまさたけ
寺内正毅
(1852 ~ 1919)
本市出身の首相

▼ 元帥刀

帝国陸軍または帝国海軍の元帥（トップ）となった者に与えられる軍刀。寺内の長男、寿一も元帥となっており、親子二代の元帥は他にいない。

防長尚武館所蔵



▲ 防長尚武館（宮野）

宮野の陸上自衛隊山口駐屯地にある資料館。勲章や書など寺内正毅、寿一親子ゆかりの品をはじめ約1600点を展示されている。入館料は無料。来館希望者は陸上自衛隊山口駐屯地広報室 ☎ 083-922-2281



▲ 顕彰碑 (吉敷)

吉敷の天神山公園に建っている顕彰碑。碑文は服部一三が作成している。

うつみ ただかつ
内海忠勝
(1843 ~ 1905)
気骨の内務大臣



国立国会図書館所蔵

国立国会図書館所蔵



▲ 府県長官銘々伝

明治 15 年 1 月に発行された各県の県令を紹介した出版物。内海は当時長崎県令であった。

吉敷郡吉敷村出身。憲章館（現在の良城小学校の地にあった郷校）で学び、21 歳で宜徳隊（後の良城隊）を結成。禁門の変や、大田・絵堂の戦いに参加。24 歳の時、幕長戦争で司令士として出陣します。維新後は新政府に登用され、29 歳の時、岩倉使節団に大

使随行人員として参加し、アメリカやヨーロッパを歴訪します。その後、地方官として長崎、三重、兵庫、長野、神奈川、大阪、京都の各県令・知事を歴任。59 歳で第 1 次桂内閣で内務大臣に就任しました。63 歳で亡くなり、お墓は東京青山にあります。



▲ 鋭武隊の袖印

森重が実際に付けていた袖印。「長藩 鋭武隊 森重 浅治郎 源忠」とある。

森重家所蔵

▼ 飲中八仙図

森重が、中国唐の詩人杜甫の『飲中八仙歌』にちなんで描いた作品。

吉敷郡名田島村出身。28 歳の時、鋭武隊の隊士として戊辰戦争に参加します。小郡に在住の孫、森重敏行氏によると、会津での戦闘の際、飛んできた銃弾が刀の鏢に当たって肝を冷やしたという逸話が家に伝わっているそうです。その後、脱隊騒動に加わったため、流刑罪で 3 年間見島で暮らします。罪が許された後、30 代で絵師の狩野芳崖に弟子入り。主に南画を描くようになります。森重の残した作品は、屏風や掛け軸、絵馬など今でも多数残っており、鑄銭司郷土館や各地の神社で見ることができます。なお、名田島の大道寺では、築庭も行っています。75 歳で亡くなり、弟子たちによっ



森重家所蔵

もりしげせつとう
森重雪島
(1841 ~ 1915)
南画家

て、名田島の島下に墓碑が建てられました。

森重家所蔵



さくらいしんぺい
桜井慎平

(1834 ~ 1880)

陸軍と司法で活躍



▲ **桜井慎平の墓**
(名田島)

名田島の大道寺にあるお墓。墓には「判事正六位桜井直養之墓」と刻まれている。

吉敷郡名田島村出身。吉田松陰と同じ兵法家として交流をもちます。30歳で集義隊を結成し、総督となります。35歳の時、戊辰戦争へ鋭武隊として従軍。維新後は新政府で働き、大村益次郎とともに軍務官判事になります。病気療養のため名田島に一時帰郷していたときに脱隊騒動が起こり、脱隊兵に追われた木戸孝允は桜井の家で対応を話しあったという記録があります。43歳で金沢裁判所長になり、石川県で47歳で亡くなりました。お墓は名田島の大道寺にあります。

集義隊

斉武軍

鋭武隊

はっとりいちぞう
服部一三

(1851 ~ 1929)

浮世絵好きの官僚



「異種日本人辞書」より

▲ **ラフカディオ・ハーン**

ギリシャ出身の新聞記者。服部の斡旋で島根県尋常中学校の英語教師となり、その後、小泉八雲と改名。日本の怪談話を英語でまとめた『怪談』を出版した。



国立国会図書館所蔵

吉敷郡吉敷村出身。憲章館で学びます。16歳で遊撃隊に加わり、幕長戦争に参加。19歳の時、岩倉具視の息子たちと一緒にアメリカへ留学します。25歳で帰国し文部省で勤めます。その後、東京大学など学校関係の要職に就き、34歳でアメリカの万国工業博覧会の事務方で参加。このとき出会った新聞記者ラフカディオ・ハーンは、後に服部を頼って来日し、帰化します。41歳以降は、岩手、広島、長崎、兵庫の各知事を歴任。53歳で貴族院議員となりました。浮世絵など絵画の収集が趣味で、造詣が深かったそうです。79歳で亡くなりました。

遊撃隊



幕末維新がわかる本 山口市版

江戸時代後期の文化・文政期から、明治10年(1877年)までを対象に、長州藩、山口地域の視点で、歴史の流れを紹介しています。

■ **価格** 500円(税込)

■ **販売所**

文栄堂(本店・山口大学前店・ゆめタウン店・サンパークあじす店)、宮脇書店湯田ブックセンター、文化交流課、市史編さん室(小郡総合支所)、市歴史民俗資料館、鑄銭司郷土館、小郡文化資料館、山口ふるさと伝承総合センター、大通路ロビー、山口情報芸術センター、狐の足あと、山口市菜香亭ほか

☎ 文化交流課 ☎ 083-934-2717



市原家所蔵

いちのはらぎでんだ
市原儀伝太

(1834 ~ 1900)

地域振興に尽力

阿武郡嘉年村出身の庄屋。嘉年の農民で組織した郷勇隊を結成。司令士となり、幕長戦争では石州口で戦いました。維新後は、県議会議員や嘉年村長などに就任。農業の改革や農作物の品種改良を行ったり、道路の改修などには自ら寄付を行ったりするなど、自分の村だけでなく、周辺の村々などの地域振興に貢献しました。

市原家所蔵



▲ **郷勇隊旗**

幕長戦争の時に、嘉年の郷勇隊が掲げた隊旗。

支援者

郷勇隊

本年2月10日に「山口市本庁舎の整備に関する検討委員会」から答申をいただき、検討を進めてまいりましたが、以下のとおり本庁舎整備の方向性を決めました。

☎ 企画経営課 ☎ 083-934-2746

本庁舎整備の方向性

検討委員会の候補地の評価の中で最も評価の高かった山口市核の「現在地および中央駐車場」または「亀山公園ふれあい広場」のいずれかの場所に建て替えることとします。

【答申の検証】

「山口市本庁舎の整備に関する検討委員会」の候補地の評価について、改めて検証しました。

本庁舎の役割を発揮するために、特に重要な項目として「市民の利便性」、「防災・安全性」の評価について重点的に検証を行い、検討委員会の評価結果は、適正であるという結論に達しました。

【山口市全体の発展】

本市では、山口、小郡の両都市核づくりを進めています。

山口都市核では行政、文化、教育、商業、観光などの特性や既存ストックを高めるための取り組みを進め、小郡都市核では新山口駅や周辺市街地を中心に県全体の玄関にふさわしい新たな交流や広域的な経済の拠点としての取り組みを進めます。

こうした、役割の異なる両都市核づくりの取り組みが他の地域にも波及効果や相乗効果をもたらし、本市全体が発展し、県都として求心力を高めることにつながります。

こうしたことから、本庁舎整備は、本庁舎の行政機能を十分に

発揮させるため、その中心的な役割を担っている山口市核への整備がふさわしいと考えます。

【附帯決議】

2市4町の合併協議の中で、附帯決議は、新市で決められる事項と確認され、その後の、1市4町（旧山口市、小郡町、秋穂町、阿知須町、徳地町）の合併協議に引き継がれています。

この附帯決議は、何としても合併を成し遂げ、1市4町のそれぞれの区域の役割や特性を生かして、山口市全体を発展させ、県勢の発展をけん引していき

い、そのためにも新山口駅周辺を発展させたい、という思いが根底にあり、こうした共通の思いを尊重したまちづくりを進めていくことが、附帯決議を尊重することであると考えます。

【今後について】

今後、この本庁舎の整備の方向性については、各地域で開催する移動市長室（車座トーク）で市民の皆さんに説明します。また、建設場所の絞り込みや本庁舎の機能や規模等の検討を進め、今年度中に本庁舎の整備に関する基本方針を決定する予定です。

1市4町合併協定書における新市の事務所の位置に関する項目

新市の事務所の位置

新市の事務所の位置は、新市発足時は現在の山口市役所の位置とする。

新市の事務所の方式は、住民サービスの低下を招かないよう、総合支所方式とし、現在の1市4町それぞれの役所及び役場に総合的な機能を持つ支所を置く。

なお、新市における将来の事務所の位置については、新市において、住民の利便性や新市の均衡あるまちづくりに配慮し、協議検討するものとする。

附帯決議

将来の事務所の位置については、新市発足後、速やかに新市の事務所の位置に関する審議組織を設置し、協議検討を行うものとする。

その協議に当たっては、新山口駅周辺が適地であるという意見を踏まえながら、県央中核都市にふさわしい位置を考慮し、整備については新市発足後10年を目途に審議すること。



本庁舎の建設候補地

市政トピックス



ウェブサイトでも公開中

続日本100名城に 市内2つの城跡が選ばれる

4月6日（城の日）、大内氏館・高嶺城が公益財団法人日本城郭協会の選定する続日本100名城に選ばれました。

大内氏館は、大殿大路にある大内氏の本拠地で、池泉庭園や枯山水庭園のある史跡公園として親しまれています。高嶺城は、上宇野令の鴻ノ峰山頂にある山城で、大内氏最後の当主義長が毛利氏の侵攻に備えて築いた城です。

市では選定をきっかけに、2つの遺跡をよく知っていただけよう、大路口ビーで大内氏館跡、歴史民俗資料館で高嶺城跡の展示を行います。

文化財保護課
☎083・920・4111



大内氏館の池泉庭園（手前）と高嶺城跡（奥の山）

Jリーグで地方創生 包括連携協定を締結

5月13日、レノファ山口FCと県内全19市町、流通大手のイオングループが「オール山口Jリーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」に関する協定を締結しました。

この協定は、「レノファと共に！」を合い言葉に、スポーツ・文化の振興や、商業・観光の振興など12項目にわたってお互いに協力し合うものです。レノファからは、自治体ごとにご当地応援選手を任命し、自治体の応援やPR活動することとし、本市のご当地応援選手には、MFの小野瀬康介選手が選ばれています。



協定締結後の記念撮影の様子

協定に出席したレノファ山口FCの河村孝社長は「地域に根ざし、地方創生につながる取り組みをしていきたい」と話しました。

スポーツ交流課
☎083・934・2912

「ごども110番の家」の のぼり旗が贈呈される

5月22日、公益社団法人山口法人会から「ごども110番の家」ののぼり旗の寄贈がありました。

「ごども110番の家」は、子どもの身に何かあったときに駆け込むための緊急避難場所として平成9年頃から始まり、民家や事業所などの協力を得て、通学路上に約1450箇所設置されています。寄贈されたのぼり旗は、随時、地域へ配布されます。



のぼり旗

社会教育課 ☎083・934・2865

チャレンジデーに参加

5月31日、チャレンジデー2017に参加し、東京都狛江市と対戦しました。平成25年以来5回目の参加です。

当日は、市内各地でスポーツイベントが行われ、公園等でウォーキングする人など、運動をする人たちの姿が多く見られました。

参加者数は、目標とした10万人を大きく越



オープニングイベントの様子

える13万人となり、見事、狛江市に勝利することができました。

市長は、「念願の参加者数10万人突破という目標も果たすことができ、市民の皆様が日常生活において運動やスポーツを習慣化されてきたもので、感慨の念に堪えない」と述べました。

スポーツ交流課
☎083・934・2912

市景観賞表彰式を開催

6月4日、山口市菜香亭で、「第4回山口市景観賞」の表彰式を行いました。

【景観優良建築物表彰】

- ① 一般建築物部門 最優秀賞：はあと保育園／優秀賞：山口サビエル記念聖堂
- ② 歴史的建築物部門 優秀賞：和楽の咲都（梅田邸）
- ③ 公共建築物部門 優良公共建築物：新山口駅南北自由通路／山口情報芸術センター／山口市菜香亭／旧中川家住宅（阿知須いぐらの館）



はあと保育園

【景観優良広告物表彰】 該当無し

都市計画課
☎083・934・2831

山口祇園祭

今年も、山口に夏の訪れを告げる山口祇園祭が行われます。約600年もの間続いている山口の伝統あるお祭りにぜひお越しください。



7/20
(木)

鷺の舞奉納 18時30分から 八坂神社

祇園囃子 18時50分から 八坂神社～商店街

御神幸 19時から 八坂神社～御旅所

八坂神社からお旅所までの約2kmを、約400人の裸坊に担がれたみこしが練り歩きます。

7/24
(月)

市民総踊り「やまぐち MINAKOI のんた」

19時30分～21時ごろ 商店街

1500人を超える参加者で「市民総踊り」を踊ります。参加チームごとに異なるかけ声もお楽しみください。

7/27
(木)

御還幸 19時30分から 御旅所～八坂神社

裸坊が担ぐみこしと女性が担ぐ女みこしが、御旅所から八坂神社まで巡行します。

☎ 八坂神社社務所 ☎ 083-922-0083

市民総踊りについては、山口市ふるさとまつり実行委員会

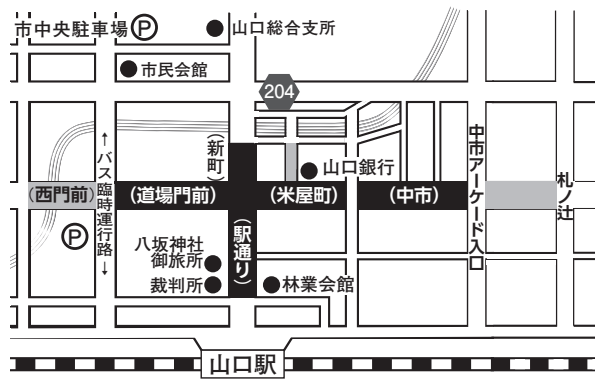
☎ 083-932-3456 FAX 083-921-1555

交通規制（車両通行止め）

期日 7月20日（木）、24日（月）、27日（木）

時間 19時～22時

■…7月20日（木）、27日（木）の車両通行止め区間
■…7月24日（月）の車両通行止め区間



山口観光夏祭りのみこし担ぎ手募集

| 対象 | 期日 山口観光夏祭り | 申込 期限 | 申し込み 問い合わせ |
|--------------|------------------------------|-------------|-----------------------------|
| 裸坊 (男性) | 7/20 (木) 御神幸 7/27 (木) 御還幸 | 7/14 (金) | 山口祇園祭振興会 ☎ 083-922-0083 |
| 女みこし (女性) | 7/27 (木) 御還幸 | 7/14 (金) | 山口市商店街連合会 ☎ 083-902-0892 |
| 姫みこし (女性) | 8/7 (月) 山口七夕 ちょうちんまつり | 7/21 (金) | 観光交流課 ☎ 083-934-2810 |



表紙説明

「さあ打ちましょー。そーれっ。」

この掛け声で響き始める美しい音色。表紙の写真は、7月20日の山口祇園祭に向けて、山口ふるさと伝承総合センターで行われている祇園囃子の練習風景です。

大内弘世が京都を模して始めたといわれる祇園囃子。長年途絶えていたことで、演奏できる人がいなくなっていました。祇園囃子の音色や活気を取り戻したいと、山口観光協会の大隅清治会長（当時）と古熊神社の真庭宗雄宮司らが、京都菊水鉦保存会の教えをもとに譜面を作成。平成元年に、（鉦・鐘）のみで復活を遂げ、翌年から山鉦とともに、笛・太鼓も加えて、鉦、太鼓の3種で織りなす現在の形になったそうです。

祇園囃子は誰でも参加でき、今年の新たな参加者は6人。音色に聞き惚れて参加される方もいると言います。



まつり当日は、約20人の祇園囃子伝承者が2台の山鉦に乗り、裸坊が担ぐみこしと一緒にムードを盛り上げます。

☎ 八坂神社社務所

☎ 083-922-00083



山口市 PRESENTS 2017 明治安田生命 J2 リーグ第 22 節

レノファ山口 FC VS モンテディオ山形



新たな指揮官のもと再出発したレノファ。逆境にある今こそ、我がまち唯一のプロスポーツをみんなで応援して勝利に導きましょう。

■日時 7月9日(日) 18時試合開始

■会場 維新百年記念公園陸上競技場

【スペシャルイベント】

先着 2,500 名様にオリジナル扇子プレゼント / ちょうちんかざり / 明治維新 150 年イベント (150 周年記念ノベルティプレゼント / 幕末ちよるとの記念撮影) / 特産品 P R イベント ほか

☎ スポーツ交流課 ☎ 083-934-2912

わがまちも、となりまちも、ぐるっと再発見!



防府市からは

夏の幸せますフェスタ 港まつり

海や港の安全を願い、広く海への関心と親しみを持っていただくお祭りです。

■日時 7月16日(日)

■会場 三田尻港 道の駅 潮彩市場周辺

■内容 カッターレース大会 (9時から) / 消防車両展示・起震車 (地震体験) コーナー / 子ども向けイベント (カッター漕ぎ講習会) / みなとサマーコンサート (オレンジ☆みるふい〜ゆ) ほか、潮彩市場防府「潮彩フリーマーケット」を同時開催

※天候等により変更・中止の場合あり

☎ 幸せますフェスタ実行委員会 港まつり部会 (防府商工会議所) ☎ 0835-22-4352



▶カッターレース大会の様子



宇部市からは

「はなびーる電車」で花火大会に行こう!

JR 宇部線を走る貸切電車で、新山口駅から会場の最寄り駅まで約 70 分間のプチ旅行。専用スペースで花火を観覧できます。

■日時 7月22日(土) 新山口駅発 17時30分～ 琴芝駅着 18時45分

■費用 大人 2,500 円 (缶ビール 2 本、清酒「貴」1 カップ、宇部のおつまみ付き) / 19 歳以下 1,500 円 (ジュース・お茶各 1 本、宇部のおつまみ付き) いずれもオリジナルバッグ・タオル付き (片道料金)

■定員 先着 100 人

☎ 7月12日(水) までに、宇部市交通局 ☎ 0836-31-2442



▶「はなびーる電車」の車内の様子

「文武両道 木戸孝允」その壱

皆さん、こんにちは。松前了嗣でございます。ここ山口市には、今年

で没後140年を迎える木戸孝允（桂小五郎）ゆかりの地、木戸神社や彼の旧宅跡がございます。そこで今回は、文武両道、風流人でもあった、孝允についてお話をすることにいたします。

図 広報広聴課 ☎08339342753

松前了嗣（まつまえりょうじ）

昭和42年生まれ。錦町（現・岩国市）出身。現在、本業の傍ら「NPO 法人防長史楽会」・「やまぐち萩往還語り部の会」・「山口市文化財保護指導員」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。



書道を習う

孝允は、天保4年（1833）6月26日、長門国萩呉服町江戸屋横丁（現・萩市）の藩医・和田家に生まれ、8歳の時、隣に住んでいた桂家の養子となりました。彼はその頃から書道が得意だったようで、現在、実家の和田家には、8歳の頃に書いたといわれる「今日」という力強い文字を見ることが出来ます。そして、そこには先生の文字でしょうか、朱書きで「もつてのほかよろし」と書かれています。また、11歳の時に書いたといわれる文字の横には、「天晴みごと」という評価も記されています。

藩校明倫館へ

弘化2年（1845）、13歳になった孝允は、藩校明倫館に入學します。そこで漢学を学んだ彼は、藩主・毛利敬親の前で行われる「親試」という試験の際、即興の詩を吟じ、藩主から褒賞を受けました。そしてこの年、柳生新陰流の内藤作兵衛の道場入門。嘉永2年（1849）、17歳の時には、明倫館で山鹿流兵学を教えていた独立師範・吉田松陰の兵学門下生となりました。幼い頃から病弱であった孝允ですが、次第に文武の道に熱中していったのであります。

剣術の修業

嘉永5年（1852）9月、明倫館の武道場に、諸国巡歴中の劍客・齋藤新太郎がやって来ました。彼は、江戸で練兵館という神道無念流の剣術道場を開く父・弥九郎の長男でした。これが縁で、長州藩では、藩の費用で5人の藩士を、練兵館で修業させることになりました。この時孝允は、剣術に自信がりましたが、残念ながら選考から漏れてしまいました。しかし、江戸行きをあきらめきれなかった彼は、自費で江戸へ行くことを決意します。その後、藩より3カ年の遊学を許されると、他の藩士とともに練兵館入門。そこでめきめきと剣術の腕を上げ、1年も満たないうちに塾頭にまでのぼり詰めたのであります。

多くの名前

慶応元年（1865）9月、藩命により、桂小五郎から木戸寛治と改名、その後も準一郎、孝允と称した彼は、その他にも松菊という雅号を使っています。これは中国の詩人・陶淵明の詩に由来するそうです。そして、手紙などには、自分の名字や住んでいた場所からでしょう、木圭、花都良、鬼門、糸米などと記しています。また、禁門の変の後、幕府の追跡から逃れるために但馬国出石（現・兵庫県豊岡市出石町）に潜伏した時には、広江孝助と名乗ったこともありました。これは、当時世話になっていた広戸甚助と、自分の先祖とされる大江家、諱である孝允。それらの文字を組み合わせたものだと思います。いろいろ考えちよつてですねえ。

さて、今回は、山口市の孝允ゆかりの地や、彼が山口で過ごしていた頃のエピソードをご紹介します。



木戸孝允旧宅（萩市）。木戸孝允が誕生した部屋や庭園など、当時の姿を良く残しており、国指定史跡に指定されている。観覧料 100 円。

フライパン1つでできる!!

野菜が主役の 作りおきおかず



『めざそう！
1日350g以上の野菜』

1日3食、主食・主菜・副菜
のそろった食事が習慣にな

ることを目指し、「フライパン1つでできる！野菜が主役の作りおきおかず」を募集しました。小・中学生が考えた「第11回ぼく・わたしのお料理コンクール」の入賞作品をご紹介します。（学年は昨年受賞時）受賞作品の作り方を掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。



健康増進課 ☎ 083-921-2666

栄養満点！乾物煮

材料（4人分）

| | |
|--------|-------|
| 切り干し大根 | 40g |
| 干しいたけ | 3枚 |
| 戻し汁 | 300ml |
| 高野豆腐 | 1枚 |
| きざみ昆布 | 12g |
| 厚揚げ | 120g |
| A | |
| 砂糖 | 大さじ2 |
| しょうゆ | 大さじ2 |
| みりん | 大さじ2 |
| サラダ油 | 大さじ2 |

作り方

- ①切り干し大根・干しいたけ・高野豆腐を水で戻す。干しいたけの戻し汁を300mlとっておく。
- ②材料を切る。
・切り干し大根…しばって3cmの長さ
・干しいたけ…千切り
・高野豆腐…拍子木切り
・厚揚げ…短冊切り
- ③フライパンにサラダ油を熱し、切り干し大根を炒める。
- ④干しいたけ・高野豆腐・厚揚げを軽く炒める。
- ⑤戻し汁とAときざみ昆布を加えて、中火で汁気がなくなるまで煮て、完成。



附属山口小5年
伊藤 寿弥 さん

工夫したところ

・栄養価の高い乾物を使った



コリコリカレー

材料（4人分）

| | |
|--------|--------|
| 切り干し大根 | 40g |
| 戻し汁 | 適量 |
| にんじん | 1本 |
| ピーマン | 2個 |
| A | |
| カレー粉 | 大さじ1 |
| 砂糖 | 小さじ1/2 |
| しょうゆ | 小さじ1 |
| 固形コンソメ | 1個 |
| ツナ（缶） | 1缶 |

作り方

- ①切り干し大根を水で戻し、戻し汁をとっておく。
- ②材料を切る。
・切り干し大根…しばって3cmの長さ
・にんじん、ピーマン…千切り
- ③フライパンで、切り干し大根、にんじんを炒める。
- ④戻し汁と固形コンソメを③に入れて、軟らかくなるまで煮る。
- ⑤ツナ（缶）とAを加えて、味を付ける。
- ⑥ピーマンを入れ、汁気がなくなるまで煮て、完成。

工夫したところ

・年中手に入りやすい食材で彩りをよくした
・カレー粉を少し多めに、スパイシーに仕上げた



平川中2年
中上 雅悠 さん

7/1 (土) ~ 8/7 (月)

山口ふるさと伝承総合センター
七夕飾り [大殿] 山口ふるさと伝承総合センター ☎ 083-928-3333

7/8 (土)

全国金魚すくい選手権大会山口市予選会 [白石] 山口観光コンベンション協会 ☎ 083-933-0088

7/17 (月・祝)

船平山ゆうすげ祭り [阿東] NPOあとう ☎ 083-956-2526

7/20 (木)

山口祇園祭 御神幸 [大殿・白石] 八坂神社社務所 ☎ 083-922-0083



7/23 (日)

阿東の夏フェス [阿東] 実行委員会 ☎ 083-952-1800

7/24 (月)

山口祇園祭 市民総踊り「やまぐちMINAKOIのんた」 [大殿・白石] 実行委員会 ☎ 083-932-3456

7/27 (木)

山口祇園祭 御還幸 [大殿・白石] 八坂神社社務所 ☎ 083-922-0083

7/29 (土)

ふしの夏まつり [小郡] 実行委員会 ☎ 083-976-8588

8/6 (日)、7 (月)

山口七夕ちょうちんまつり [大殿・白石・湯田] 実行委員会 ☎ 083-932-3456



8/8 (火)

音楽と花火の夕べ [宮野] 陸上自衛隊山口駐屯地広報室 ☎ 083-922-2281

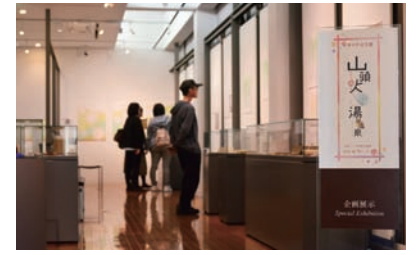
開催中のイベント

7/9 (日) まで

あじさい日和 [徳地] 重源の郷 ☎ 0835-52-1250

7/23 (日) まで

企画展 I 「山頭火と湯田温泉」 [湯田] 中原中也記念館 ☎ 083-932-6430



8/6 (日) まで

れきみん企画展「発掘速報展 2017」 [白石] 歴史民俗資料館 ☎ 083-924-7001

おとうさん、おかあさんといっしょ

セミナーパーク (秋穂二島地区) 【秋穂二島 1062】

セミナーパークの自然ふれあいゾーンでは、大きな滑り台をはじめ、小さなお子さん用のツリークライミングなど、遊べる場所がいっぱい♪
おすすめは、水生生物が観察できるピオトープ。大きな鯉を眺めるのもいいですし、アメンボやメダカ、タイコウチなど小さい生き物を探すのも楽しいですね。保護者の皆さんは、お子さんが水に落ちないように、くれぐれも気を付けてくださいね。

☎ 県ひとづくり財団 ☎ 083-987-1410



山口市長 渡辺純心
移動市長室に「やまぐち車座トーク21」のサブタイトルを付けて始めて今年で4年目です。多くの人々が輪になり座することを意味する「車座」でのトークを、各地域そして市全体が1つの輪となるような意義深いものとしていきたいと思っております。皆さんのお越しを会場でお待ちしています。

こうした取り組みについて市民の皆さんにご説明するとともに、ご意見を伺うために、例年より車座トークの開催を早めました。また、現役世代の方でも参加しやすい平日の夜間または土曜日の日中に開催し、市政について幅広いご意見をより多くの皆さんにお聴きすることとしています。

あしたへトライ

車座トーク21
山口に夏の訪れを告げる「山口祇園祭」や「ふしの夏祭り」を、アサガオの開花とともに心待ちにする季節となりました。
さて、今年度も6月下旬から「やまぐち車座トーク21」を開催しており、これから8月にかけて市内の全ての地域にお伺いします。
今年は、第二次山口市総合計画の策定や新本庁舎の整備など、本市の新たなまちづくりに向けた大きな取り組みが進む節目の年です。

